

# 第123回みよしグリーンサポート隊活動報告

1. 日時：2022/1/16(日) 午前9時～11時
2. 場所：C地区
3. 参加者：35名（正木農園関係8名、役場3名含む）

## 〇1月16日（日）定例の活動

今月の活動は一大イベントであります堆肥作りのための落ち葉掃きです。正木農園の関係者も参加して多くの方に集まっていただきました。

作業は熊手を使って対象地域の各所に落ち葉の山を作ってもらい、それをビニールシートに載せて、堆肥置き場まで4名から6名で運びます。対象地域はC地区のセンター付近の散策路から住宅側です。

昨年は堆肥置き場の容量が足りなくて落ち葉を十分にいれることができませんでしたので、11月に有志の方で堆肥置き場を1スパン増設して今回の落ち葉掃きに臨みました。

人数が多かったこともあり、作業は大変はかどりました。子どもさんも参加して、落ち葉のベッドで飛び跳ねて遊んでいました。落ち葉を山にすると大人でもフアフアして気持ちがいいものです。

例年と違うのは、昨年の落ち葉（既に堆肥状態になっている）を積み置きした場所にカブトムシの幼虫が全くいないことです。昨年の夏はカブトムシが大変少なく、ほとんど見ていません。例年であれば、湧き出るといふ表現になるくらい幼虫がいるので、全くいないのは今後経過を注意してみていかないといけません。雑木林の中では殺虫剤等は散布していませんので原因不明です。

今年は、対象地域の落ち葉だけでは堆肥置き場を満杯に出来ませんでした。散策路から道路側の落ち葉は堆肥置き場まで運ばないで、各所に山にしてそれぞれ自然に堆肥になるように任せることにしました。来年は堆肥置き場の容量を勘案して道路側から集めていく手順にしたいと思います。

## 〇落ち葉掃き対象地域の様子



落ち葉掃きの開始



集めた落ち葉をシートに載せませ



落ち葉の運搬



堆肥置き場に落ち葉を積み上げます



次々に運び込まれる落ち葉



山になっていく落ち葉



落ち葉は堆肥置き場で踏み固めます。  
子供さんには絶好の遊び場。  
フアフアして気持ちがいいです。



堆肥置き場は3スパン、中央は堆肥発酵が進んだ時に切替しで両側から搬入する場所



散策路から道路側は対象地域の中で山にして堆肥にします



次回、2月の整備活動は休止、3月13日（日）が活動日となります。